



インドネシア高校生受け入れ

2025年6月18日、19日にインドネシアの高校生15人が来校しました。国際係を中心とした生徒がバディになり、書道や羽子板づくりなどの日本の文化に関する授業に参加しました。また、18日には学年全員でインドネシアの学生を歓迎し、ソーラン節を踊ったりクイズに挑戦したりするウェルカムセレモニーを開催しました。19日には、実際の授業体験も行いました。生徒は、英語が上手く話せない時も積極的にコミュニケーションをとっていました。インドネシアから来た学生は、日本の文化を楽しみながら学んでいる様子でした。

感想

- ・ウェルカムセレモニーを新しい方法で実施することは難しかったが、やり遂げられてよかった。
- ・多くの人を集め、大きなイベントを進行することの難しさを感じた。
- ・インドネシアと日本の文化の違いを感じられた。このプログラムで海外の人と交流するときの心得を習得できた。
- ・コミュニケーションをとるのは楽しかったですが、すべて英語で説明できなかったので、もっと英語を勉強したいと思いました。
- ・お互いの文化を学べたのが良かったです。これからも英語を上達させていきたいです。
- ・インドネシアの学生はとてもフレンドリーでした。インドネシアの学生は自分の意見を持っていたので、自分も意見をはっきりと述べられるようにしたいです。
- ・最初は緊張していましたが、インドネシアの生徒が優しくフレンドリーだったので良い経験ができました。
- ・この交流で、英語が完璧でなくても話してみることが大事だと分かりました。
- ・インドネシアの学生が来てくれてうれしかったです。またやりたいです！
- ・インドネシアの方々の文化に触れることができ新鮮だった。
- ・異文化交流ができてよかった。
- ・スラスラと英語が出てこなかったけれど、身振り手振りなどを交えてたくさんコミュニケーションができてよかった。